

東京女子大学
杉並区内大学公開講座

2018年度
後期「全6回」
各回・金曜日
13:15 ~ 14:45

9月 28日

10月 5日 | 12日 |

19日 | 26日

11月 2日

「日本人のパリ体験」

19世紀後半～20世紀前半に、多くの日本人の美術家や文学者が、欧州航路やシベリア鉄道で「芸術の都」と目されるパリに赴きました。そこは「実業の都」であるロンドンとも、「学問の都」であるベルリンとも異なる、憧憬の場所でした。ロダンに憧れて彫刻家を夢見る高村光太郎、演劇に関心を抱き食いしん坊を自称するユーモア小説家の獅子文六、ピカソに衝撃を受けエコール・ド・パリを代表する画家に成長する藤田嗣治、植民地化されたアジアを見つめた眼でフランスを捉え直す金子光晴——彼らの足跡を通して、日本近代にとってパリが、どのような場所として機能したのかを明らかにしていきます。

講師

和田 博文

東京女子大学教授

受講料 | 1,000円 (全6回分。第1回受講時に会場受付でお支払ください。)

定員 | 150名 (申し込み多数の場合は抽選となる場合があります。)

対象 | 原則として18歳以上の杉並区在住・在勤・在学の方

申し込み方法 | 往復ハガキ (1人1枚) に「杉並区内大学公開講座」と明記し、住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・返信用の宛先を書いて9月19日 (水) [必着] までにお申し込みください。※在勤・在学の場合は、その旨を明記してください。

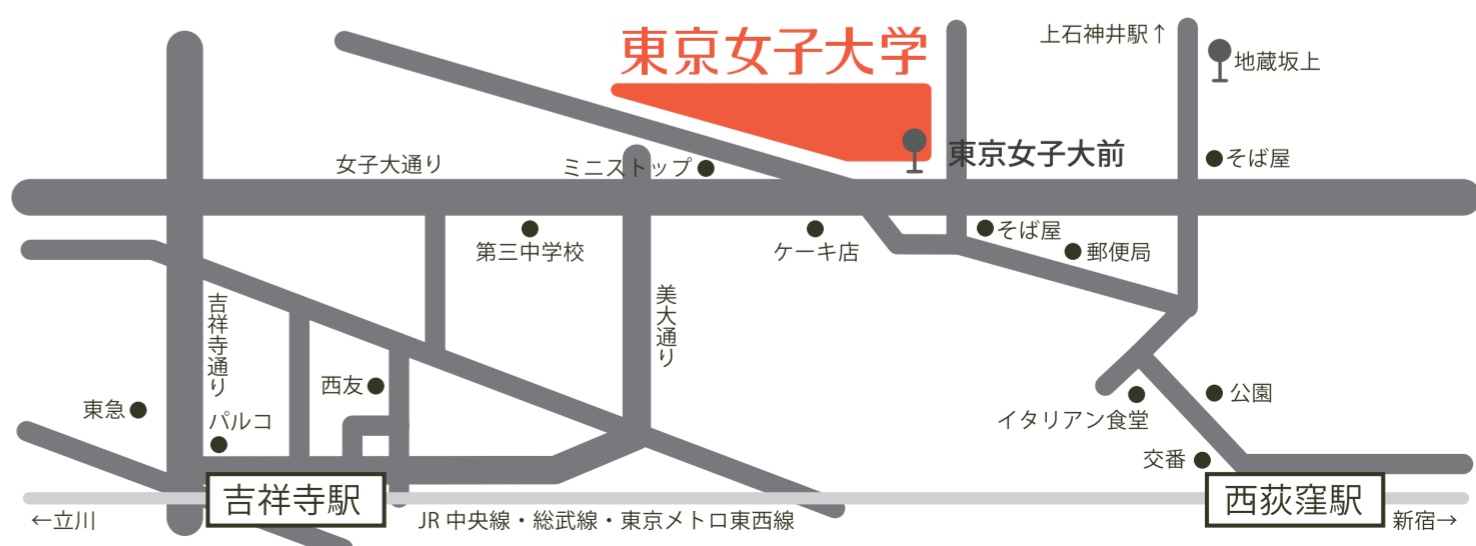
申し込み先 | 〒167-8585 杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学教育研究支援課へ

お問い合わせ | 東京女子大学教育研究支援課 TEL.03-5382-6470

Tokyo Woman's Christian University
東京女子大学

〒167-8585 杉並区善福寺 2-6-1

共催 杉並区教育委員会



JR 中央線西荻窪駅下車 12分 バス利用のときは北口より吉祥寺駅行で東京女子大前下車